
住宅会社アンケート

2024年問題と働き方の意識調査



2023.6

©JAPAN HOME SHIELD CORPORATION
ALL RIGHTS RESERVED.



About

調査概要

■ 目的

建設業の2024年問題に際して、住宅業界の働き方の実態を把握し、業界の課題解決につながる事業開発を行うことを目的に意識調査を実施しました。

■ 実施概要

- ・ 実施期間 2023年4月18日(金)～ 27日(木)
- ・ 調査対象 住宅・建設事業者（弊社に名刺登録のあるお客様）
- ・ 回答者 229名
- ・ 調査方法 インターネット

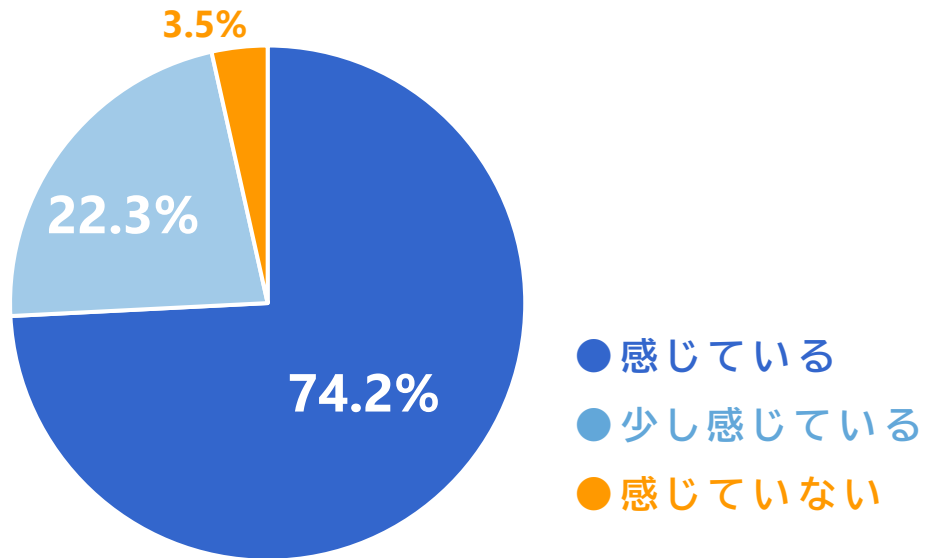
01

働き方への取り組みについて



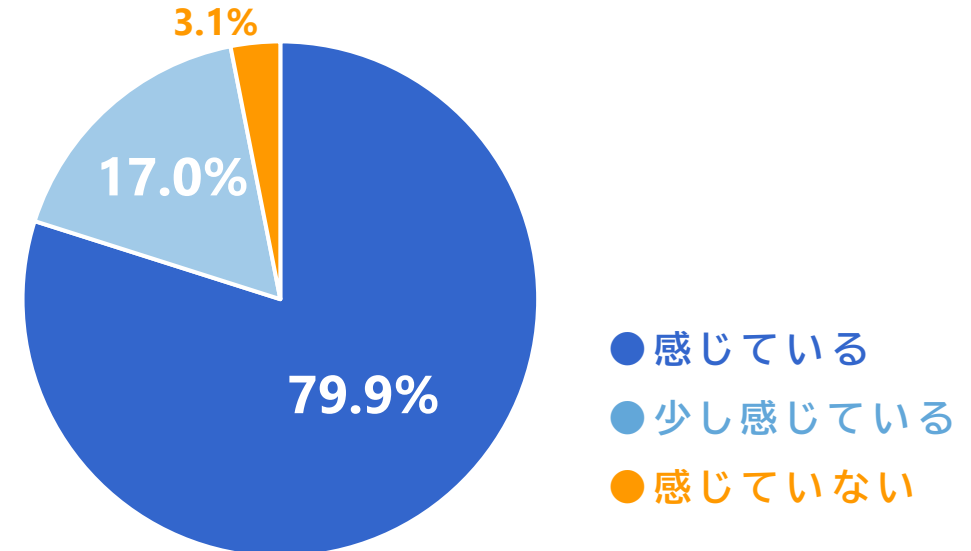
96%以上が、自社における人手不足と高齢化を認識している

建設業を取り巻く人手不足問題。
実際に人手不足だと感じますか？



回答者の96.5%が
人手不足を感じていた。

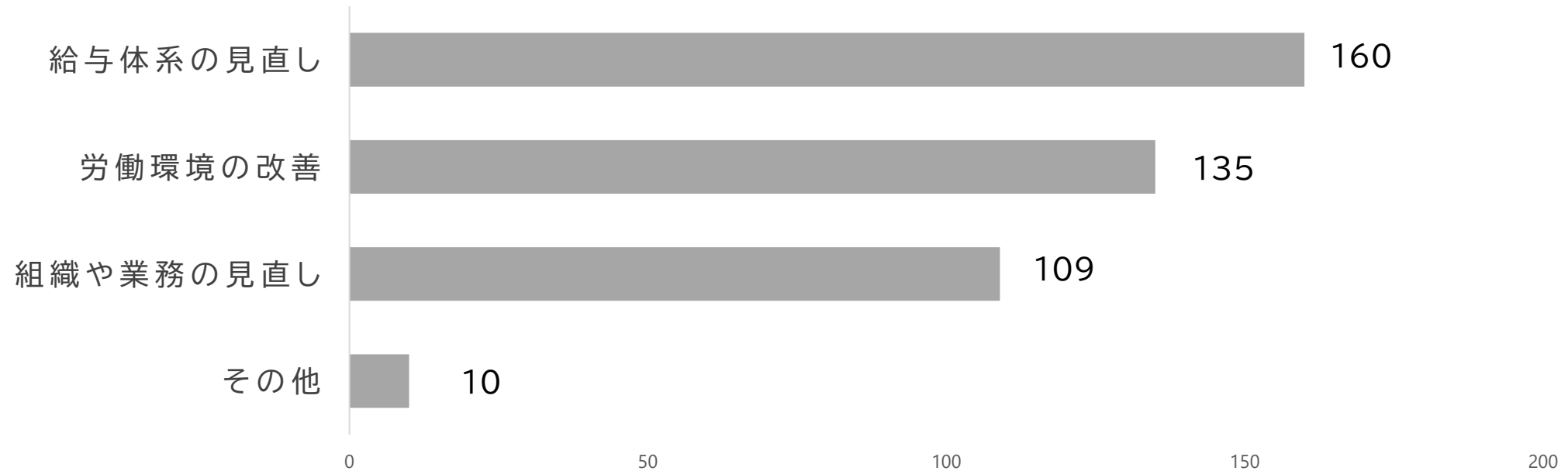
現場の就業者や技術者が
高齢化していると感じますか？



回答者の96.9%が、
現場の高齢化を感じていた。

人材確保のためには、給与体系の見直しや労働環境の改善、組織や業務の見直しを優先すべきという声

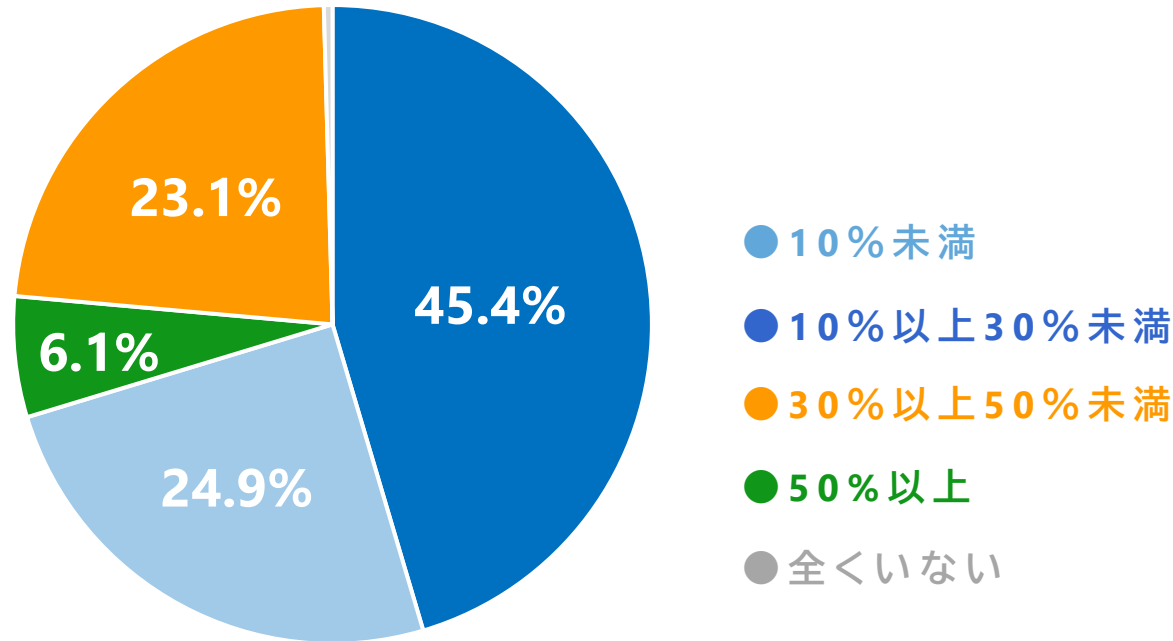
人材確保のためには何を優先すべきだと思いますか？（複数回答）



最も多い回答は、「給与体系の見直し」。
「労働環境の改善」や「組織や業務の見直し」を優先すべきという回答が続いた。

職場の女性比率は、10%以上30%未満が約半数 建設業としては、女性比率が多い結果となった

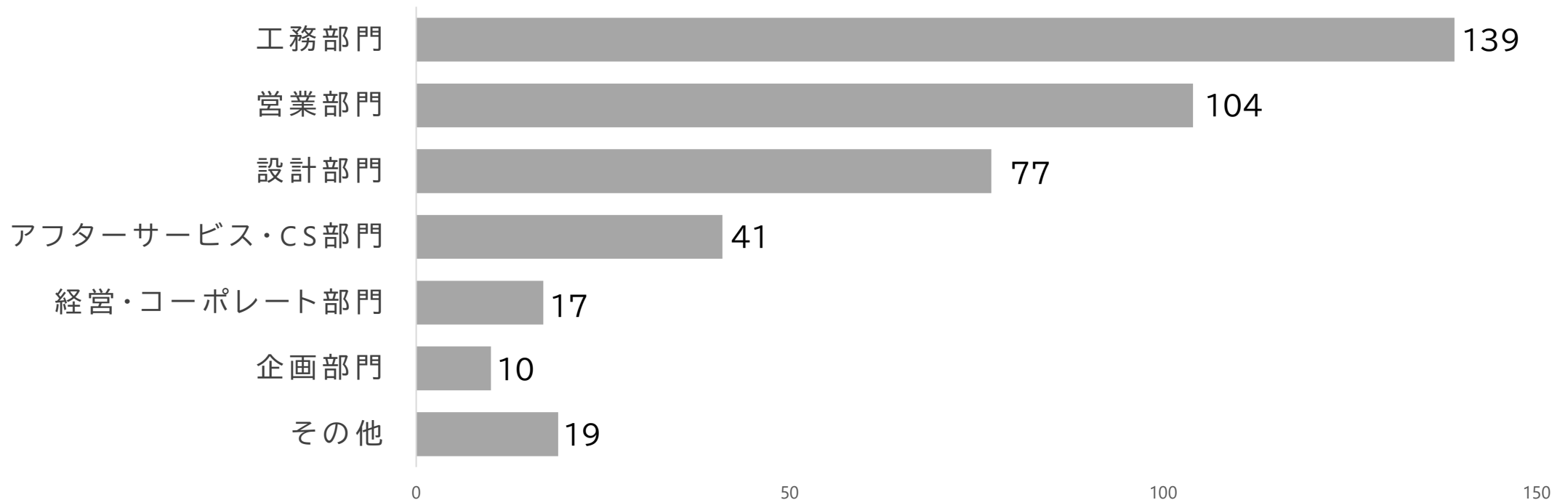
国土交通省により、建設業における女性の定着促進に向けた取り組みが行われています。
女性は職場に何割程度いらっしゃいますか？（非正規雇用者も含む）



最も多い回答は、「10%以上30%未満」で45.4%と約半数を占めた。
次いで「10%未満」という回答が24.9%と多かった。

時間外労働や休日出勤は、現場対応が必要な部門に多い傾向

時間外労働や休日出勤が多い(多そう)と感じるのは、どのような部門ですか？(複数回答)



工務部門という回答が最も多く、営業部門、設計部門が続いた。

労働時間の適正化には、体制や制度等の変更が必要という指摘

労働時間の適正化に関して、
実現したいことや自社に足りないと感じることがあれば教えてください。(自由回答)

■体制

人材確保:採用・育成
外注の導入
業務の分散化
業務割当の改善

■制度

週休2日制
振替休日
フレックス制度
リモートワーク制度

■仕組み

デジタル化・DX
業務の見える化
勤怠・残業管理
システム化

■意識

意識醸成・改革
実務の理解
現状の問題の把握
休みやすい雰囲気の醸成

※抜粋



人材確保やフレックス制度の導入、デジタル化は複数の回答があった。

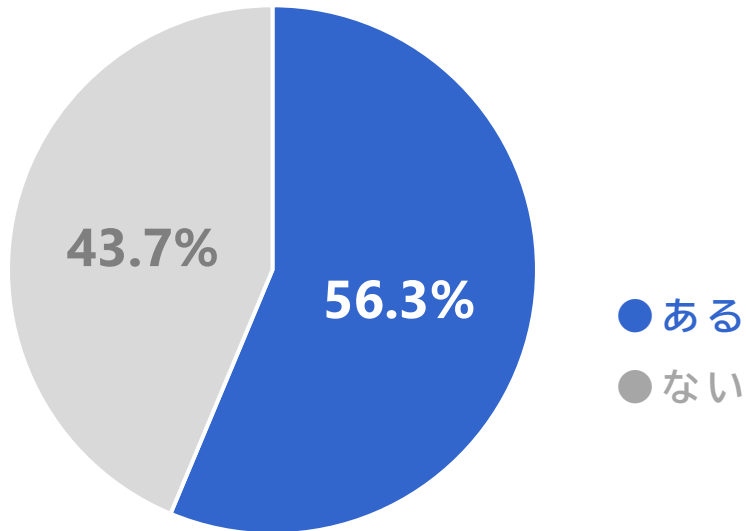
02

アフターメンテナンスについて



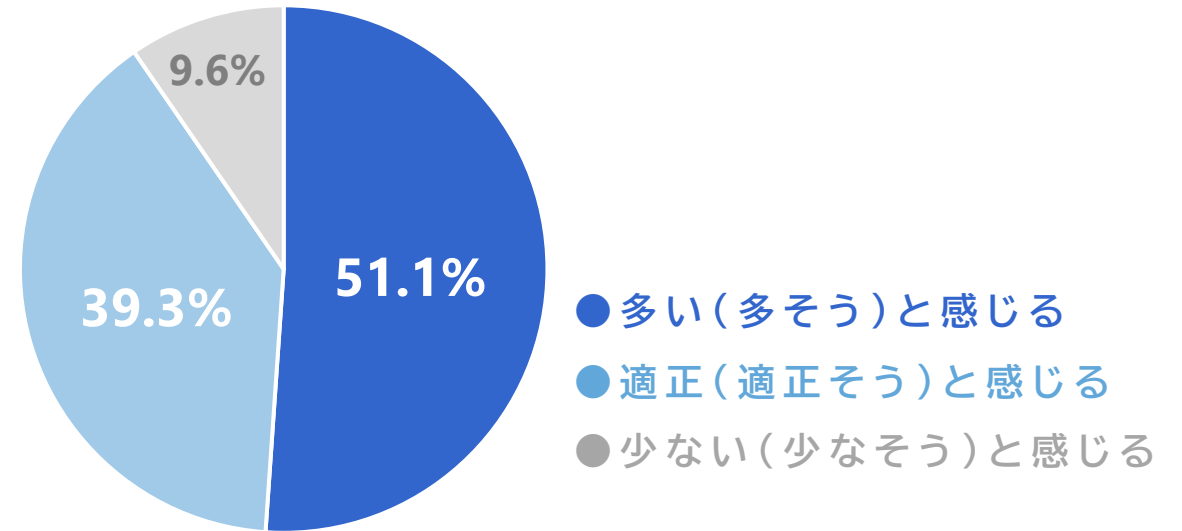
アフターメンテナンスの専門部署を持たない企業が約半数 一方で、業務量が多い(多そうだ)というアンバランスな結果に

貴社にアフターメンテナンスを
専門とする部署はありますか？



アフターメンテナンス専門部署の
有無はほぼ同率。

アフターメンテナンスの業務量について
どのように感じていますか？

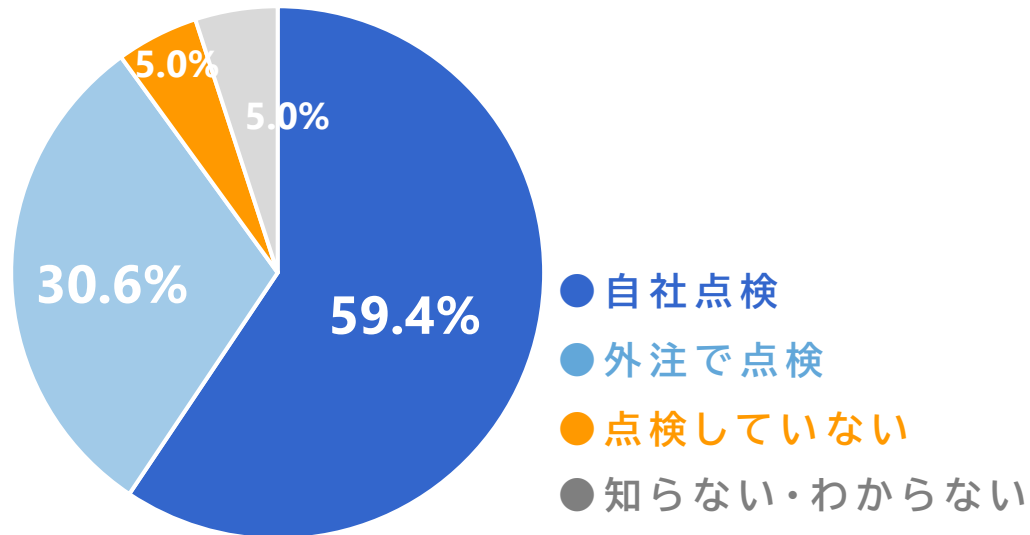


51.1%と半数以上の方が、
アフターメンテナンスの業務量が多い
または多そうと感じている。

OBのアフター点検は、自社点検が半数以上を占める

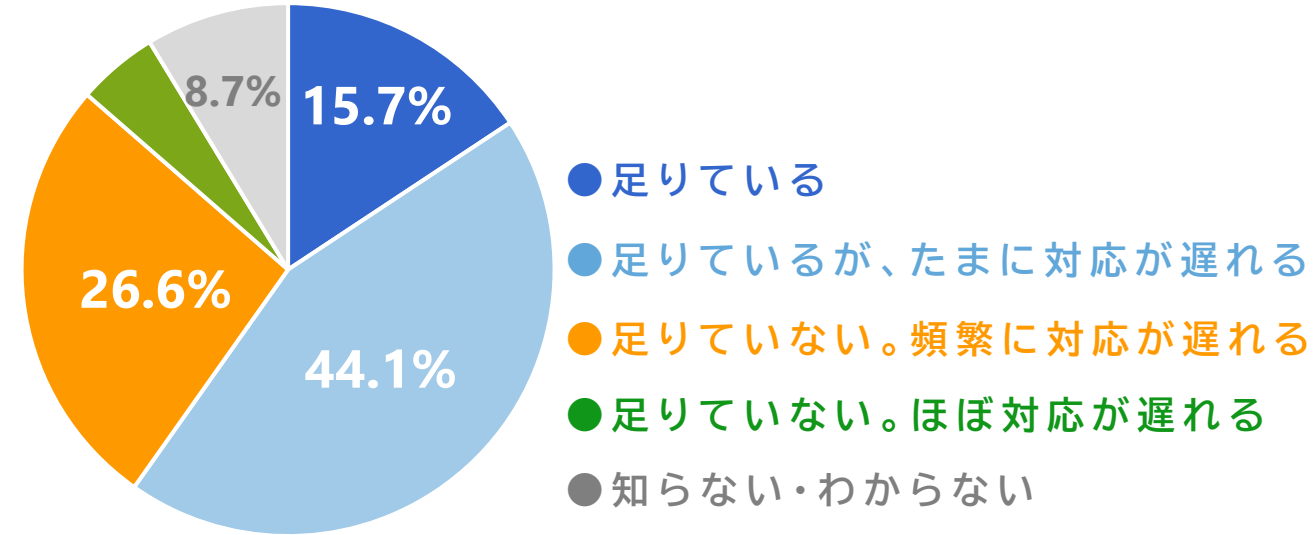
自社・外注点検どちらにおいても、対応に遅れが出ているケースが多い

OB顧客のアフター点検は
どのように行っていますか？



✓ 最も多い回答は、「自社」で59.4%。
次いで「外注」が30.6%と多かった。

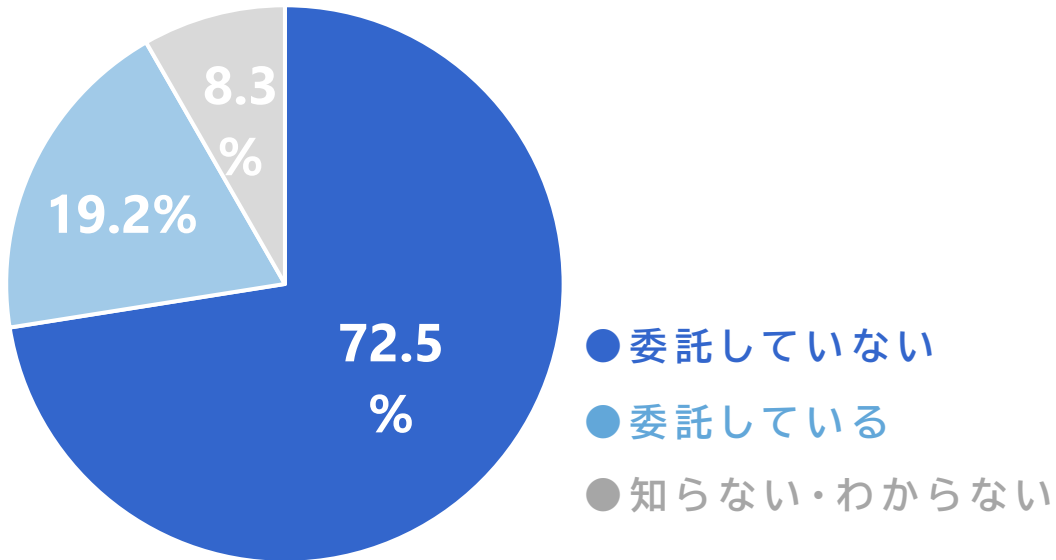
メンテナンス・補修対応の人員は足りていますか？
対応の遅れはありますか？



✓ 人員が足りていて対応が遅れないという
回答はわずか15.7%だった。

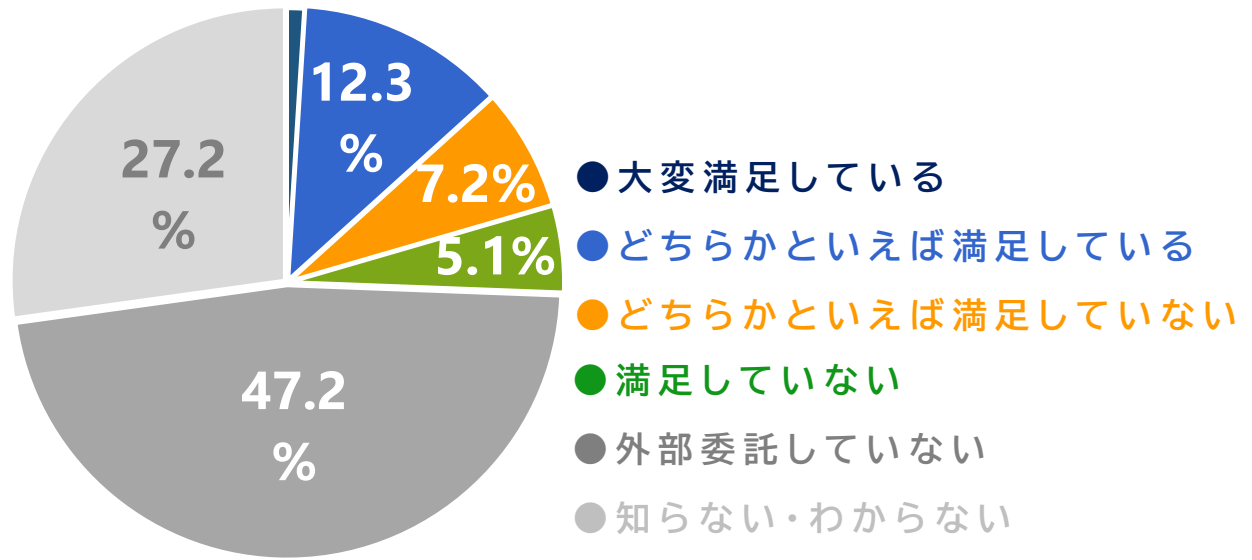
アフター窓口を外部委託している企業は少数派だが 委託先への満足度は、「どちらかといえば満足」という意見が多い

アフターメンテナンス窓口を外部委託
していますか？（社外のコールセンター等）



アフター窓口を委託していないという
回答が最も多く、72.5%を占めた。

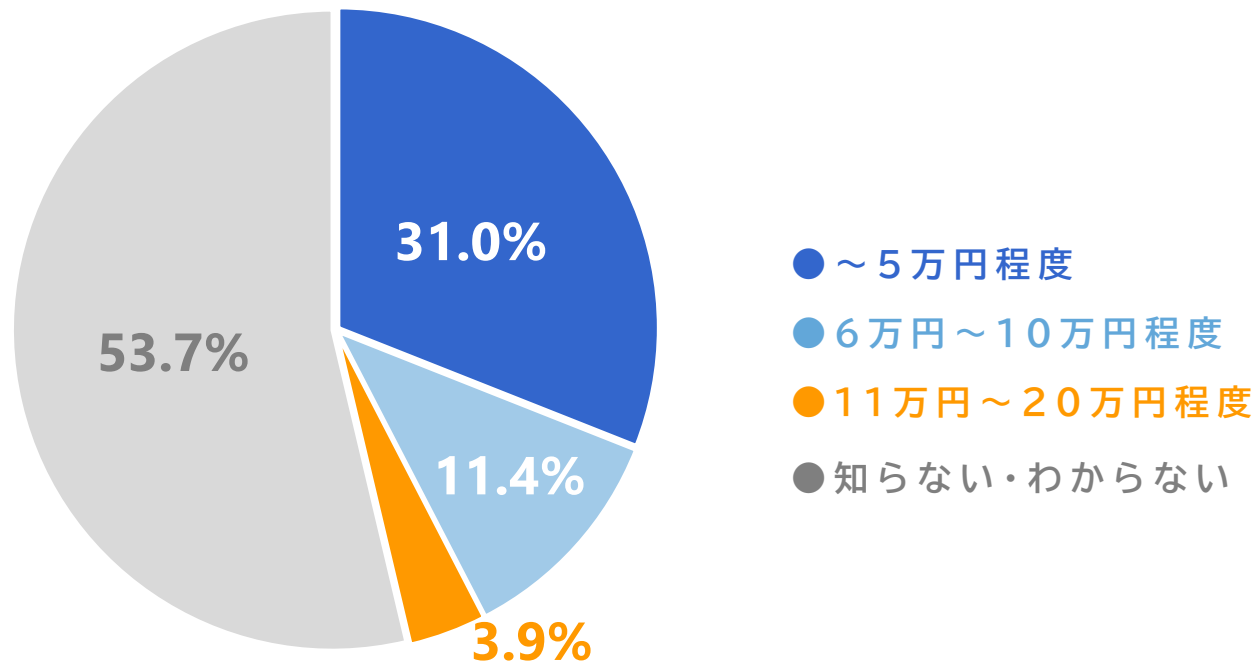
外部委託（社外のコールセンター等）に
満足していますか？（任意回答：n=195）



委託している場合、
「どちらかといえば満足」という回答が
最も多く、12.3%を占めた。

アフターメンテナンスにかかっている費用は、 あまり認識されていない傾向

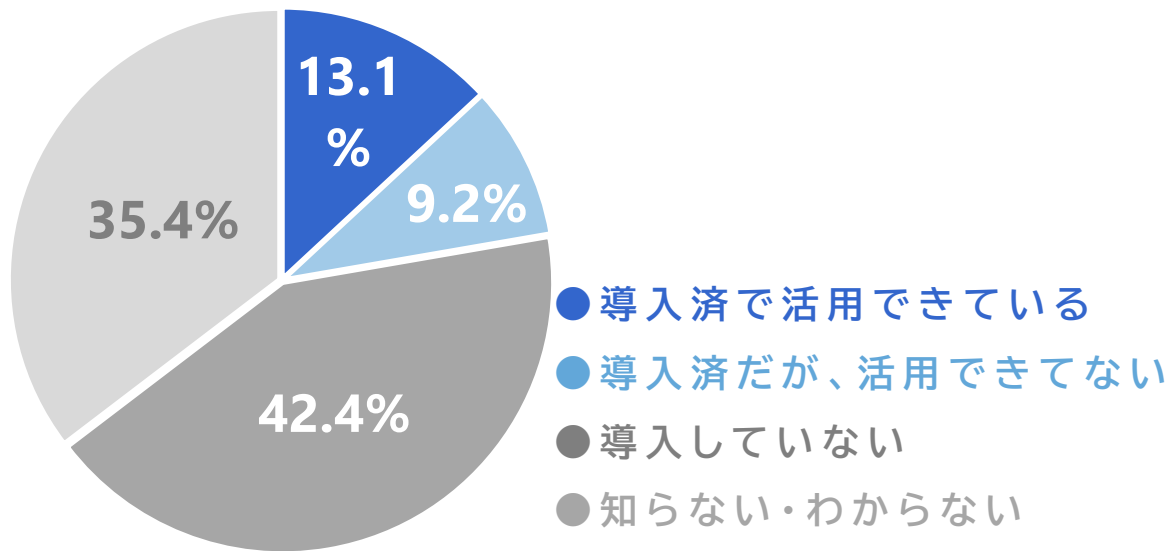
アフターメンテナンスの費用は、1棟あたりどの程度の費用がかかっていますか？



最も多い回答は「知らない・わからない」で53.7%。
次いで、5万円未満という回答が、31.0%と多かった。

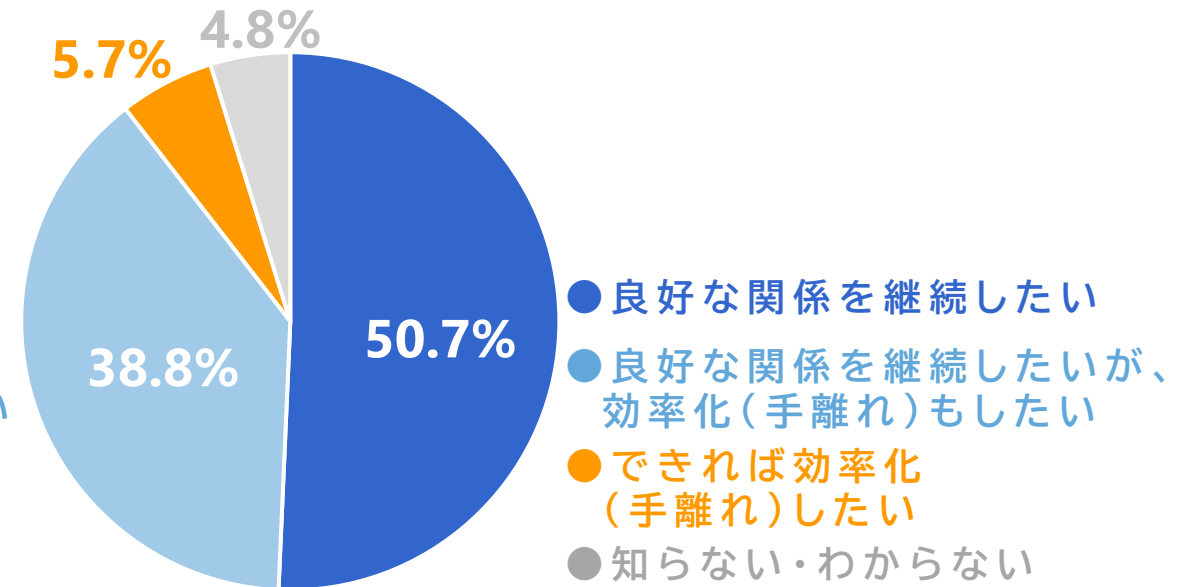
約9割が「家歴書システムを活用できていない」という回答 一方、OB顧客と良好な関係を継続したいという意向は強い

家歴書システムは活用されていますか？



活用できていると回答した方は、
13.1%のみ。

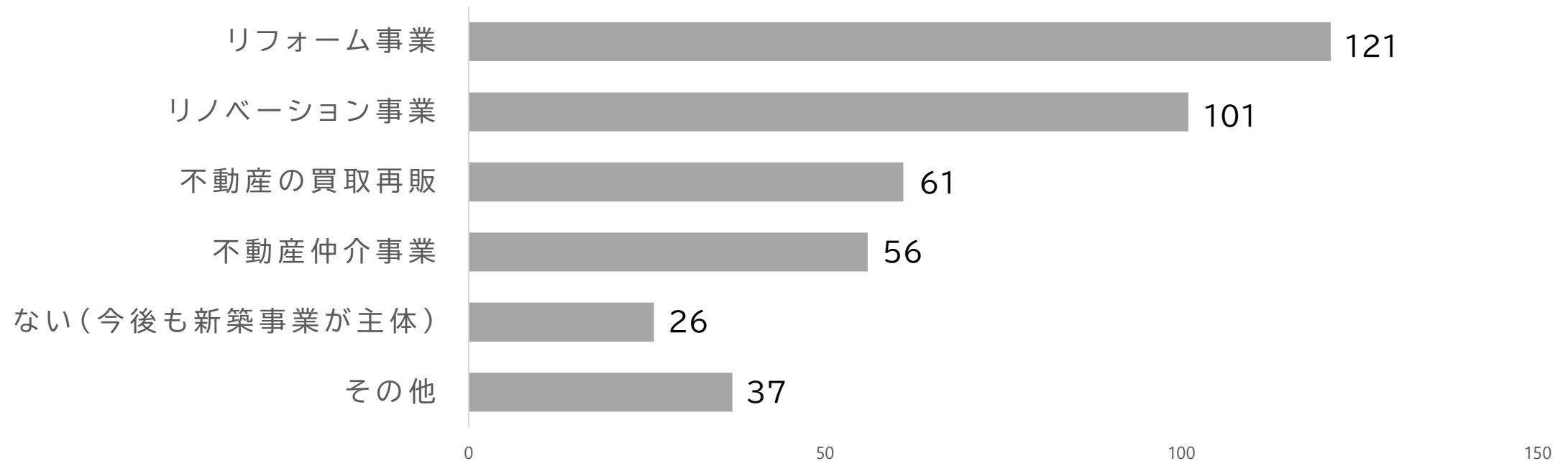
お引渡後のお客様との関係性について、
どのようなご意向ですか？



良好な関係を重視する回答が
最も多く、50.7%を占めた。

リフォーム、リノベーション、不動産事業を強化したいという声 新築建築会社と不動産会社の垣根はさらに低くなる傾向

新築事業のほかに、力を入れていきたい事業はありますか？（複数回答）



新築事業のほかに、力を入れたい事業として最も多かったのは「リフォーム事業」。
「リノベーション事業」や「不動産の買取再販」が続いた。

03

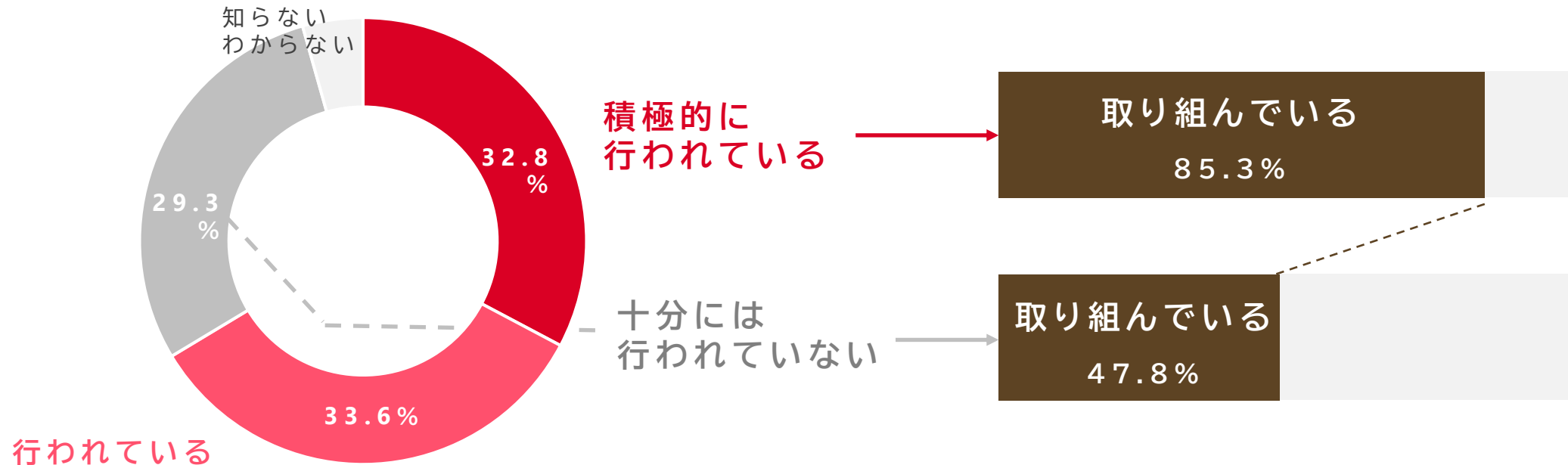
働き方とアウトソーシング活用の相関



残業管理が積極的に行われている企業は、 デジタル化やアウトソーシング等の取り組みが進んでいる

働き方改革法を見据えた残業時間管理が行われていますか？ 例:「月45時間」の時間外労働の規制

デジタル化やアウトソーシング・BPO、人材確保に取り組んでいますか？



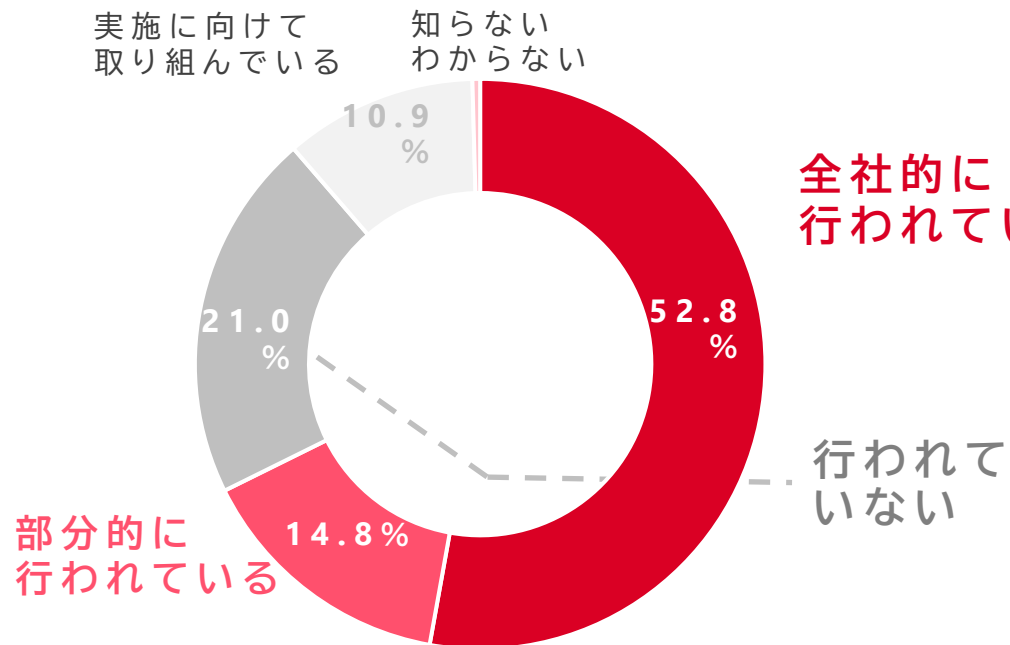
66.4%の方が、残業時間管理が「積極的に行われている」または「行われている」と回答した。



残業管理が「積極的に行われている」企業は「十分には行われていない」企業と比較して働き方への取組率に37.5Pの差があった。

週休2日制が実施されている企業もまた、 デジタル化やアウトソーシング等の取り組みが進んでいる

週休2日制が実施されていますか？



67.7%の方が、全社的または部分的に週休2日制が実施されていると回答した。

デジタル化やアウトソーシング・BPO、人材確保に取り組んでいますか？

全社的に
行われている

取り組んでいる

74.4%

行われて
いない

取り組んでいる

45.8%

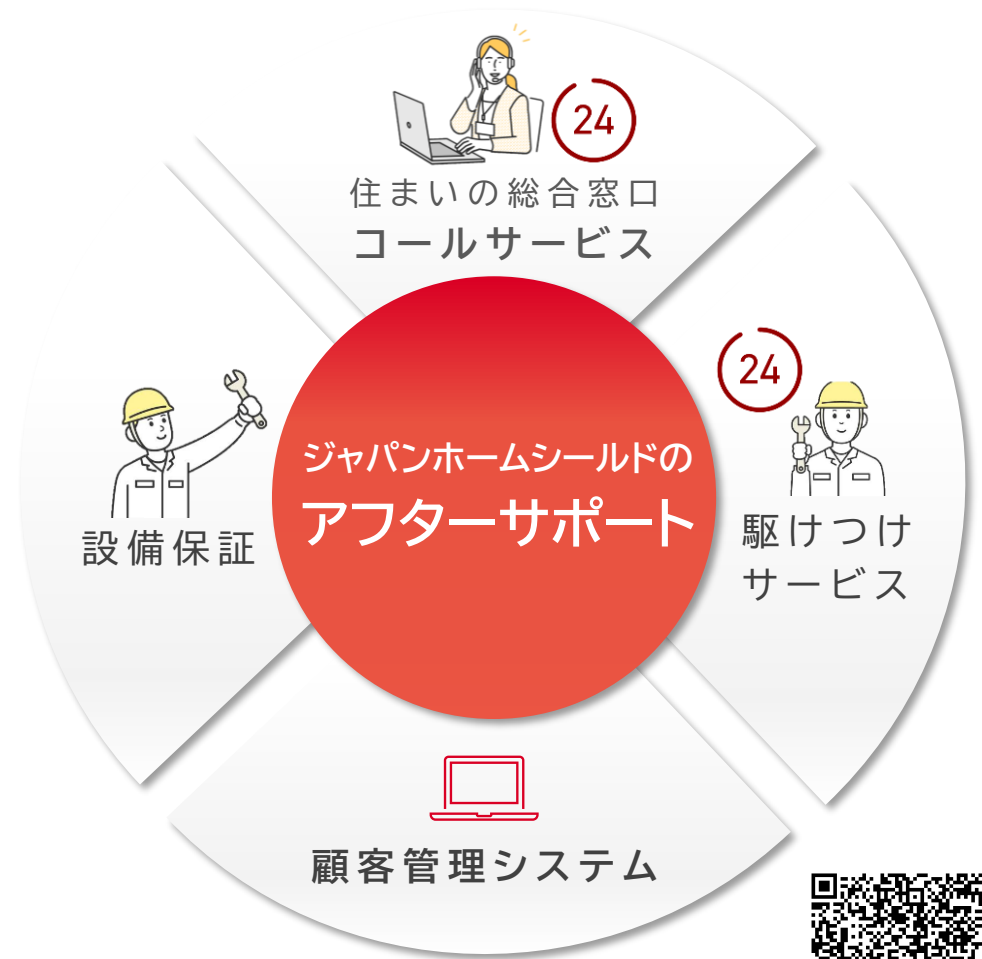


週休2日制が「全社的に行われている」企業は「行われていない」企業と比較して働き方への取組率に28.6Pの差があった。

Service

今回のアンケートで
働き方改革への取り組んでいる企業は、
デジタル化やアウトソーシング、人材確保を
既に始めているということがわかりました。

私たちは、アフターサービスの領域でも
貴社の人手不足問題の解決をサポートしています。
2024年問題の前に、
JHSのアフターサポートを検討してみませんか？



詳細資料はこちらからダウンロードできます！お気軽にお問い合わせください。

About us

ジャパンホームシールド株式会社

設立	1990年3月1日
本社	〒130-0026 東京都墨田区両国2-10-14両国シティコア17F
代表	代表取締役社長 勅使河原 隆巳
資本金	10,000万円
登録	一級建築士事務所 東京都知事登録 第64851号・第64852号 国土交通省 測量業登録 第(1)36745号
主要取引銀行	三井住友銀行 東京中央支店、 三菱東京UFJ銀行 本所支店
引受保険会社	大手損害保険会社
従業員数	375名 <2022年11月末>
技術顧問	藤井 衛（東海大学名誉教授） 真島 正人（株式会社設計室ソイル 代表取締役会長）

Service

地盤調査・解析・品質保証、測量

基礎設計、構造計算、構造設計

建物品質検査、インスペクション、定期点検、
設備保証、コールサービス、駆けつけサービス

JHS Group

JHSエンジニアリング株式会社

住生活少額短期保険株式会社

ファーストインスペクションサービス株式会社

株式会社アライドリサーチ

建てるを支える。住まうを想う。

